

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和3年9月1日（水）

### 2 確認箇所

G4北タンクエリア、G5タンクエリア

### 3 確認項目

G4北タンクエリア及びG5タンクエリアにおける溶接型タンク設置工事の進捗状況

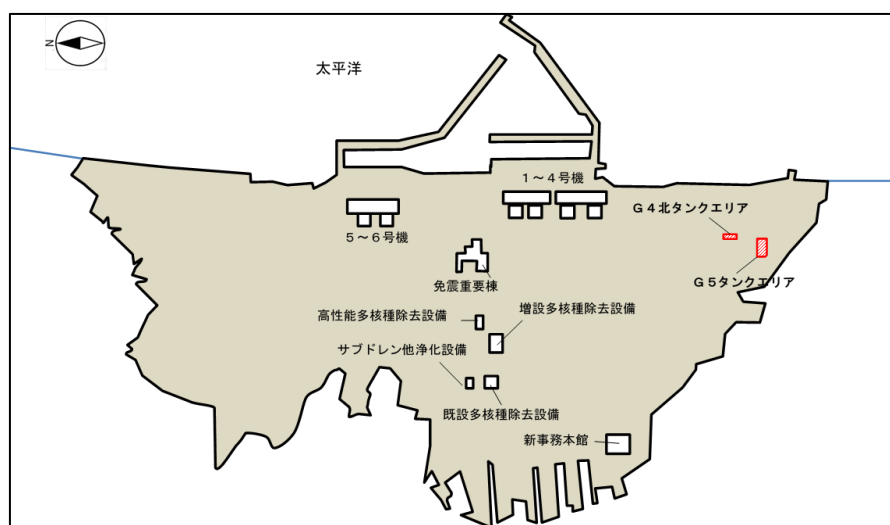
### 4 確認結果の概要

東京電力ではALPS処理水の海洋放出にあたり、K4タンク群の用途を変更して放射能濃度の測定、評価用の設備を新たに構築することとしている。K4タンク群を用途変更することに伴う代替として、G4北タンクエリア及びG5タンクエリアにALPS処理水等を保管する溶接型タンクを設置する工事が開始されていることから進捗状況を確認した。

（図1）（前回確認：6月11日）

- ・ G4北タンクエリアには現地溶接型の容量1,356m<sup>3</sup>のタンクが6基、G5タンクエリアには同様のタンクが17基設置される計画となっている。
- ・ G4北タンクエリアでは、2基のタンクの底板と胴板が組み立てられていた。（写真1）
- ・ G5タンクエリアでも2基のタンクの底板と胴板が組み立てられていた。

（写真2）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)  
G 4 北タンクエリアの状況  
(前回(6月11日)南西側から撮影)



(写真1-2)  
G 4 北タンクエリアの状況  
(今回(9月1日)南西側から撮影)



(写真2-1)  
G 5 タンクエリアの状況  
(前回(6月11日)南東側から撮影)



(写真2-1)  
G 5 タンクエリアの状況  
(今回(9月1日)南東側から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。